

熱中症対策により労働環境の安全性を守る

# 熱中症対策機器ラインナップ

作業者の体調や安全に配慮した作業環境づくりに貢献

AIカメラで熱中症対策

## 熱中症リスク判定AIカメラ「カオカラ」



### AIカメラで顔色や表情などから熱中症リスクを早期発見

NETIS登録製品  
No.KT-240046-A

- AIカメラに顔を約3秒かきただけで熱中症リスクを判定し、判定結果は直感的に分かりやすい4色+コメントで表示
- 専用に学習されたAIによる顔の変化の推定とWBGTの外環境情報を統合して、熱中症リスクを推定
- 防塵・防水対策した専用タブレットを設置し、起動すればすぐに使用可能で、管理運用も簡便
- 取得情報(作業者の判定結果)は管理画面に一元集約され、手元のPCからいつでも確認が可能
- 管理者や作業者に気付きを与え、現場全体の予防安全行動を促進

※本商品は熱中症の治療・診断・予防を目的としたものではなく、医療機器ではありません。

## 作業者の状態をリアルタイムで可視化 作業者体調管理システム

### 作業者の体調変化や周辺の暑さ指数をクラウドで管理

NISHIO  
オリジナル

- 作業者の体調変化や周辺の暑さ指数を管理者へ通知
- 計測データはクラウドで管理され、管理者はPCやタブレットでいつでも状況を確認することが可能



## テクノバンドで作業者の健康安全を管理 健康安全見守りシステム「ウェルなび」

### スマートウォッチで作業者の健康安全を管理

- 作業者がテクノバンドを身につけることで、管理者は管理画面からバイタル状態を確認することが可能
- 異常があればアラートでお知らせし、状態を確認するメッセージ配信機能や緊急時のSOS送信機能を搭載
- テクノバンドは小型で軽量設計のため、負担を感じることなく長時間の装着が可能
- 暑さ指数(WBGT)と年代別の心拍数を掛け合わせて熱中症のリスクを分析し、熱中症の危険をアラートでお知らせ



※本商品は医療機器ではありません。